



(ひかり かがやく子)

「蛍」の子

堀之内小学校だより
R6年度5月号
令和6年5月2日

【重点目標】 「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

～夢が叶う日～

ある日の朝、いつものように正門で子どもたちの登校を出迎えていると、一人の子が、目をキラキラさせて、私に寄ってきて言いました。

「今日ね、夢が叶う日。」 「へ～。それは良い日だね。どんな夢なの?」

「給食委員会でワゴンが押せるんだ。」

「1年生の時から、上級生がワゴンを押しているのを見て、5年生になったら、絶対に給食委員会に入るんだって、ずっと思ってた。」

「それが、今日、押せるんだ。」

別の日、給食の時間が終わり、放送室から出てきた子が、

「あ～っ、緊張した～。」 「何? もしかして、初放送?」

「そう、今週から放送委員会の仕事が始まったんだけど、今日が初めての日。マイクの前って緊張した～っ。でも、楽しかった～っ。」

とのこと。とても良い笑顔で教室に向かっていきました。

各学級ごと、話し合って決めた委員会。それぞれの子が、それぞれの思い、夢を持って委員会が決まりました。給食のワゴンの運搬、図書室の本の整頓、植物への水かけ、マイクに向かっての連絡、廊下階段の掃除…等々、係としてのちょっとした活動にも、子どもそれぞれの思いがあります。

先日、植物への水かけを終えた子たちが、ホース巻き取り機に丁寧にホースを巻いてくれていました。

「きれいに巻いてくれたねえ」

「だって、こうの方が、後の人が使いやすいでしょ。」……

素敵だなあと思いました。



4月23日から子どもたちの委員会活動が始まりました。

今年度の堀小の委員会活動のテーマは、「より良い学校づくりのために自分たちで考えた活動を積極的にしよう」です。重点目標「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」。子どもたち一人一人がアイデアを出し合い、「自分から」取り組む「人のために」なる活動を通して、主体性や思いやり、責任感など子ども一人一人の「良さ」を一層育んでいきたいと思っています。

(校長 後藤克巳)